

2017. 12/12 (火) 19時-21時

於：東京芸術劇場 (B1階) アトリエウエスト 参加費：500円 (予約優先)

「国際演劇年鑑」ワールド・シアター・レポート # File 2 「ロシア」

変わりゆく ロシア演劇界

—サンクト・ペテルブルグを中心に—

講師 ● 篠崎直也 (大阪大学・同志社大学講師 / ロシア演劇)

2005年頃から劇場の改築・増築ラッシュがはじまったロシア。国立劇場の建物は豪華になり、新たな客層を得て観客数は右肩上がり順風満帆に見える一方で、資源価格の下落や欧米の経済制裁によって下降線を辿るロシア経済に対する危機感や焦燥感も…。政府からの助成金が削減され、スポンサーの存在感の強まるなか、ロシアではどのような作品が生まれているのか。

大劇場から、芸術センターや工場跡などを改装した「ロフト」と呼ばれる建物の中で行われるいわゆる小・中劇場のシアターシーンまで、2009年から毎年「国際演劇年鑑」でロシアの演劇界をレポートしていただいている篠崎直也さんに2時間たっぷり伺います。

◇講師について◇

篠崎直也 (しのぎき なおや)・・・大阪大学大学院博士課程修了。言語文化学 Ph.D ロシア演劇専攻。20世紀初頭のロシア・アヴァンギャルド期と、ペレストロイカ以降から現在までのロシア演劇を主な研究対象としている。1999年から通算して4年間の留学生生活を過ごしたサンクト・ペテルブルグでは劇場通いの日々を送り、ロシアでの観劇本数は1,000本を超えた。著書に『ペテルブルグ舞台芸術の魅力』(共著、東洋書店、2008年)がある。現在は大阪大学、同志社大学非常勤講師。2009年より国際演劇センター刊「国際演劇年鑑」に寄稿。

文化庁委託事業「平成29年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

国際演劇年鑑 2018 関連企画

主催 文化庁、国際演劇協会日本センター

共催 東京芸術劇場 (公益財団法人 東京都歴史文化財団)

制作 国際演劇協会日本センター



国際演劇協会 (ITI) 日本センターと「国際演劇年鑑」

国連教育科学文化機関ユネスコ傘下の NGO 国際演劇協会 (International Theatre Institute = ITI) は、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」という前文ではじまるユネスコ憲章の趣旨に基づき、舞台芸術に関する情報交換と実践面での国際交流の促進を目的に、第二次大戦終結から3年後の1948年に創設されました。

ITI 創設から3年後の1951年、ITI 日本センターが設立されました。以来60年以上にわたって、各国相互の理解を深めるため、さまざまな事業を行っています。

日本センターでは、1972年から、1年間の国内外の舞台芸術状況をまとめた『国際演劇年鑑』(日英2分冊)を企画・編集・刊行しています。日本語版の「世界の舞台芸術を知る—Theatre Abroad」には日本国内と世界20以上の国・地域の舞台芸術について専門家が原稿を寄せ、英語版の「Theatre in Japan—日本の舞台芸術を知る」は日本語版に掲載の国内の舞台芸術事情を英訳して構成されています。2011年からは「紛争地域から生まれた演劇」シリーズの戯曲集も同時刊行しています。

『国際演劇年鑑』はオンライン (<http://iti-japan.or.jp/yearbook/>) でも公開しています！

《アクセス》

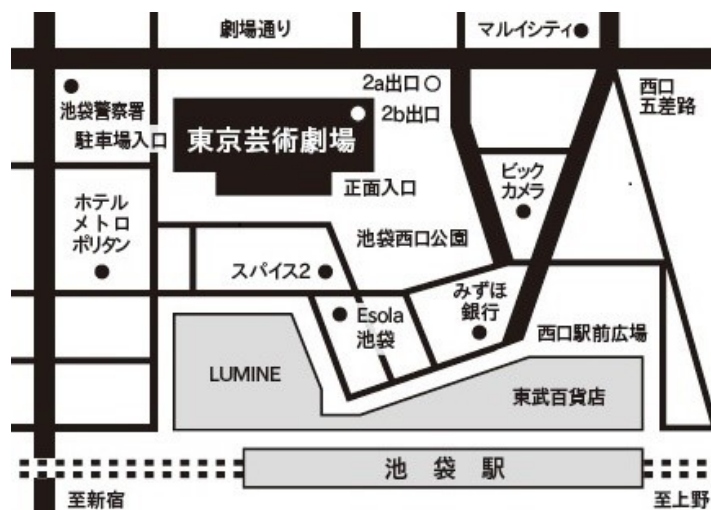
東京芸術劇場 B1 階 アトリエウエスト

☎ 171-0021 東京都豊島区西池袋 1-8-1

「池袋」駅西口より徒歩2分

(JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線)

☆ 駅地下通路 2b 出口と直結しています。



《お申込・お問合せ》

国際演劇協会日本センター事務局

Mail : iti.lecture@gmail.com

TEL : 03-3478-2189

(平日 11 時～17 時)

※メールでご予約の場合は、件名を「ロシア演劇レクチャー申込」として、本文に以下4点をご明記ください。

- 1) 氏名・ふりがな
- 2) 人数
- 3) 日中に連絡をとれる電話番号
- 4) iti.lecture@gmail.com から受信可能なメールアドレス